




東京都再生可能エネルギー戦略

～エネルギーで選びとる持続可能な未来～

 東京都

3.4 東京がめざす再生可能エネルギーの利用目標

(1) 東京の再生可能エネルギーの利用目標

先に述べた視点から、東京の利用目標を次のように提起する。

2020年までに東京のエネルギー消費に占める
再生可能エネルギーの割合を
20%程度に高めることをめざす

本戦略での利用目標の提起を契機に、広範な議論を進め、平成19年度に改定を予定している東京都環境基本計画の中で、エネルギー消費量及び二酸化炭素排出量の中長期的な削減目標等の検討と合わせて、具体的な再生可能エネルギーの利用目標値を決定していく。

(エネルギー総量の削減)

2020年に20%程度という目標は、現在のエネルギー消費の大きさ、消費のあり方をそのまま前提として、単にその一定割合を再生可能エネルギーに置き換えることではない。

まず現在のエネルギー消費そのものの必要性や効率性を徹底的に見直す省エネルギー化を進め、同時にパッシブエネルギーを活用するなどエネルギー消費の削減努力を行わなければならない。その上で、本当にエネルギーの消費が必要な部分について、再生可能エネルギーの利用を進めていくことが重要である。

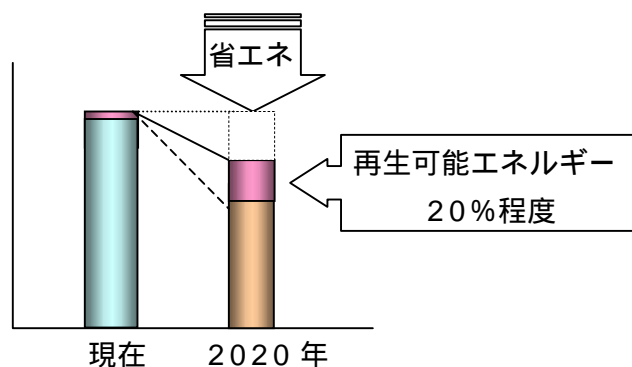


図 3-7 目標のイメージ